

【経団連会員限定】

2021年度第32期

経団連 フォーラム21

未来企業のリーダーシップを学ぶ



KEIDANREN
FORUM21

チーフアドバイザー

●中西 宏明 (経団連会長)

東京大学工学部電気工学科卒業後、日立製作所入社。1979年米国Stanford大学修了。2003年執行役常務、04年執行役専務、06年執行役副社長、10年代表執行役執行役社長兼取締役、14年代表執行役執行役会長兼CEO兼取締役、16年取締役会長兼代表執行役などを経て、18年4月より取締役会長執行役。2018年5月より経団連会長。

アドバイザー

●山内 雅喜 (ヤマトホールディングス取締役会長)

金沢大学文学部卒業後、ヤマト運輸入社。2003年ヤマトホームコンビニエンス取締役事業戦略室長、05年ヤマト運輸執行役員東京支社長、08年ヤマトロジスティクス代表取締役社長、11年ヤマト運輸代表取締役社長、15年ヤマトホールディングス代表取締役社長などを経て、2019年4月より現職。フォーラム21第13期修了生。

●寺島 実郎 (日本総合研究所会長、多摩大学学長)

早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了後、三井物産入社。米国三井物産ワシントン事務所長、三井物産戦略研究所長、同会長などを歴任。多摩大学学長、寺島文庫代表理事。著書「日本再生の基軸」「ひとはなぜ戦争をするのか 脳力のレッスンV」「ユニオンジャックの矢」「ジェロントロジー宣言」など多数。

●米倉 誠一郎 (一橋大学名誉教授、法政大学経営大学院教授、CRソーシャル・イノベーション・スクール学長)

一橋大学社会学部、経済学部卒業。ハーバード大学PhD。1997年一橋大学イノベーション研究センター教授、99年同センター長などを経て、2017年より現職。著書「経営革命の構造」「イノベーターたちの日本史-近代日本の創造的対応」「松下幸之助-きみならでできる、必ずできる」など多数。

募集要領

- 対象：原則として経団連会員企業トップ推薦による若手役員、部長（各社1名）
- 定員：33名（定員になり次第締め切ります）
- 参加費：1,595,000円
(1,450,000円+10%消費税145,000円)
- 研修内容：国際情勢、経済問題、経営戦略、テクノロジー、哲学、文化などをテーマにプログラムを編成
- 研修形式：座学、フィールドスタディ、グループ・全体討議、合宿講座など
- 特別研修：経営者講話、合宿、芸術鑑賞など
- 講師：各界の一流識者およびアドバイザー
- 研修期間：2021年5月開講、2022年3月修了
- 実施月：各月1回開講（年間スケジュール参照）
- 研修時間：1講座あたり2時間30分
(質疑・意見交換、途中休憩の時間を含む)

*参加費には、合宿講座の研修費用を含みます
*各講座の代理出席およびメンバーの途中交代はできません
*合宿講座などにご欠席の場合も参加費の返金はいたしません
*22年3月の修了後、修了レポート(5,000字程度)をご執筆いただきます

～チーフアドバイザーからのメッセージ～

変化の創造こそリーダーの役割

経団連会長 中西 宏明

「経団連フォーラム21」は、産業界の将来を担うリーダーの育成を目的とする年間講座です。経済、経営戦略から国際問題、歴史、文化、芸術に至るまで、多岐にわたるテーマを取り上げ、各分野の第一人者を講師に迎えて知的鍛錬を行います。また、多様なバックグラウンドを有する参加者が各々の経験や知見をもとに議論を交わすことで、互いに切磋琢磨する機会ともなります。

近年、デジタル技術などの急速な進歩によって、産業や社会構造に革命的变化が起きています。そうした中、最先端技術の活用によって日本の産業競争力を強化するとともに、複雑化する社会課題を解決するために、経団連はSociety 5.0 for SDGsを掲げて新たな創造的社会の建設に取り組んでいます。加えて、新型コロナウイルス感染症を終息させ、ポスト・コロナの経済・産業社会を構築していくことも取り組むべき課題になっております。このような時代にあっては、単に時代の流れに的確に対応するというよりも、積極果敢に変化を創造していく経営リーダーが求められています。

本フォーラムに参加することによって、未来を創るリーダーとしての基盤を築き、皆さんの企業、そして日本の持続的な発展のために、大いに力を発揮していただきたいと思います。さらに、本フォーラムでの様々な交流を通じて、業種や業界を超えた幅広いネットワークを築かれることを期待しています。

経営・リーダーシップから 歴史、文化、芸術まで

「経団連フォーラム21」は次代の産業界を担う経営リーダーの育成を目的とした年間講座として、1990年にスタートし、2021年度で第32期を迎えます。これまでの修了生は904名に上りました。

本フォーラムは、参加者が、各界の一流講師陣の多彩なプログラムを通じて広い視野・深い思考・新たな知識を習得するとともに、異業種・異文化交流による相互研鑽を図ることを目的としています。

経営環境の急激な変化が進むなか、物事を広い視野で捉え、自ら行動し、成果を生み出す強い意思と知恵を備えた経営人材の育成がますます重要になっています。また、SDGs(持続可能な開発目標)の達成は企業経営においても強く意識され、社会課題を起点にビジネスの構想を描くことも重視されるようになっていきます。

新型コロナウイルス感染症という新たな脅威により変化のスピードが加速するなか、未来を創るリーダーには、時代の潮流を的確に認識するとともに、自らを鍛え続けていく姿勢も求められます。自らの志と覚悟を見つめ直し、ビジネスパーソンとしての軸を磨く機会として、「経営人材の育成」を目指す本講座にぜひご参加ください。



福島フィールドスタディ
被災地訪問
(2019年)

主な講師 (第27期～、敬称略。役職は出講時)

- 青山浩子 (農業ジャーナリスト)
- 有馬 純 (東京大学公共政策大学院教授)
- 石原直子 (リクルートワークス研究所人事研究センター長)
- 岩田 修 (ジーンクエスト取締役)
- 上田泰己 (理化学研究所グループディレクター)
- ウスビサコ (京都精華大学学長)
- 岡本裕一朗 (玉川学園大学文学部人間学科教授)
- 加藤久和 (明治大学政治経済学部教授)
- 金子隆一 (明治大学政治経済学部特任教授)
- 久保田孝 (宇宙航空研究開発機構 宇宙科学研究所教授)
- 近藤史朗 (リコー元会長)
- 坂田甲一 (トッパン・フォームズ代表取締役社長)
- 澁澤 健 (コモンズ投信会長)
- 庄司哲也 (エヌ・ティ・ティ・コミュニケーションズ代表取締役社長)
- 杉山博孝 (三菱地所会長)
- 竹内純子 (筑波大学客員教授)
- 立石文雄 (オムロン取締役会長)
- 田中 均 (日本総合研究所国際戦略研究所理事長)
- 中島隆博 (東京大学東洋文化研究所教授)
- 中島秀之 (札幌市立大学理事長・学長)
- 中谷武志 (海洋研究開発機構技術研究員)
- 西内 啓 (データビークル代表取締役)
- 野村修也 (中央大学法科大学院教授)
- 半谷栄寿 (あすびと福島代表理事)
- 細谷雄一 (慶應義塾大学法学部教授)
- 前野隆司 (慶應義塾大学大学院教授)
- 間野義之 (早稲田大学スポーツ科学学術院教授)
- 三輪泰史 (日本総合研究所創発戦略センターエキスパート)
- 森川博之 (東京大学大学院工学系研究科教授)
- 森田 朗 (津田塾大学総合政策学部教授)
- 矢ヶ崎紀子 (東洋大学国際観光学部教授)
- 山内昌之 (東京大学名誉教授)
- 山極壽一 (京都大学総長)

受講者の声

- 講座を重ねるごとに、自分が知る世界の狭さを痛感した。自らの無知を知り、学ぶことの楽しさを知る一年となった。
- 各企業で活躍するメンバーとの出会いは一生の宝物。刺激しあえる仲間となり、未来を創る同志となった。
- さまざまなバックグラウンドを持つ多彩な講師・メンバーとの意見交換は非常に刺激的で、多くの気づきを得た。
- “会社のために”ではなく“社会のために、未来のために”へと思考や行動を変える転機となった。

主なプログラム (第31期より抜粋)

〈講座テーマ〉

- 世界の構造変化と日本一時代認識を深める
- ニューノーマル時代のデジタル変革とは
- 人口減少・超高齢社会の実相～日本の課題と挑戦
- 2011年3月11日の私から、現在の唐辛子コミュニティづくりまで
- 花でまちを、人を、元気に
- あすびと福島の人材育成への挑戦
- 連続的起業による避難区域の開墾
- 社内起業家としての東電時代の挑戦
- クロネコヤマトの満足創造経営～変革の歴史と経営リーダー論
- ポストコロナへの視界
- デジタルとソーシャルで行こう！
- マイクロバイオームと未来社会
- ポストコロナの世界秩序
- スマート農業の現状と展望～スマート農業は第2世代へ
- AI時代に人間を再定義する
- 私の経営哲学～人を幸せにする挑戦
- 多様性を認め合う社会の実現に向けて
- 青天を衝く企業への期待～日本の新たな時代の成功体験を築く
- 地球温暖化をめぐる内外情勢と日本の課題
- 文化財としての「きもの」～その歴史と美
- 雪舟と等伯～日本と中国の水墨画

〈グループ別討議テーマ〉

- グローバル経済における日本企業のプレゼンス拡大
- 新常态での持続的成長にむけた企業の責務
- デジタルトランスフォーメーションによる働き方の変革と転換

主な参加企業 (第27期～)

- ◆梓設計◆インターアクション◆ヴィエムウェア◆a uカブ
- ◆コム証券◆SMBC日興証券◆ENEOSホールディングス
- ◆花王◆キャノン◆KYB◆静岡ガス◆シスメックス
- ◆清水建設◆新菱冷熱工業◆住友化学◆全日本空輸◆太平洋
- ◆セメント◆大和証券◆旅工房◆中外製薬◆T I S◆デンソー
- ◆東京海上日動火災保険◆東京経営者協会◆東陽◆凸版印刷
- ◆トッパン・フォームズ◆豊田合成◆トヨタ自動車◆中日本
- ◆高速道路◆日本信号◆日本電信電話◆日本ハム◆日本郵船
- ◆日本ユニシス◆東日本高速道路◆ビューローベリタス
- ◆ジャパン◆マネジメントソリューションズ◆みずほフィナン
- ◆シャルグループ◆三井住友海上火災保険◆三井住友ファイナ
- ◆ンス&リース◆三井不動産◆三菱地所◆三菱電線工業
- ◆三八五流通◆山田コンサルティンググループ◆ヤマト
- ◆ホールディングス◆リコー◆リンクレア◆経団連

2021年度 (第32期) 年間スケジュール

2021.5.14改訂

		開催日	時間	内容	場所
2021年	開講式	5月21日 (金)	15:00~15:30 15:30~17:30 17:30~19:00	ガイダンス 開講式 交流会 *中止いたします	経団連会館 およびオンライン
	6月	6月2日 (水)	13:30~16:00 16:15~18:45	第1講座 第2講座	オンライン
		6月28日 (月)	13:30~16:00 16:15~17:45	第1講座 福島フィールドスタディ 事前セッション	経団連会館 およびオンライン
	7月	7月15日 (木) ・16日 (金)	2日間	福島フィールドスタディ (現地起業家等との対話、被災地 訪問、ジャーナリング等)	経団連会館 (福島県南相馬市と中継) または 福島県南相馬市
	合宿	9月26日 (日) ~29日 (水)	3泊4日	軽井沢合宿講座 (講座、グループ/全体討議等)	長野県北佐久郡 軽井沢町
	10月	10月26日 (火)	13:30~16:00 16:15~18:45	第1講座 第2講座	経団連会館 およびオンライン
	11月	11月25日 (木)	13:30~16:00 16:15~18:45	第1講座 第2講座	経団連会館 およびオンライン
	12月	12月22日 (水)	14:30~16:00 16:15~18:00 18:00~19:30	第1講座 第2講座 交流会	経団連会館 およびオンライン
2022年	1月	1月14日 (金)	13:30~17:00	文化講座	東京国立博物館
	2月	2月16日 (水)	13:30~16:00 16:15~18:45	第1講座 第2講座	経団連会館 およびオンライン
	修了式	3月18日 (金)	15:00~17:30 17:30~19:00	修了式 交流会	経団連会館 およびオンライン

*新型コロナウイルス感染予防対策として、会場とオンライン（双方向ライブ配信）のハイブリッド形式にて開催いたします（一部プログラムを除く）。オンライン参加の際に必要な、パソコン・タブレット等の端末やインターネット環境はご参加者にてご用意ください。

*自然災害等により大規模な交通機関の運休が想定される場合や、感染症拡大防止やその他の影響により参加者の安全と健康を確保することが難しいと主催者が判断した場合など、プログラム変更や交流会中止等の可能性がございます。

*本フォーラムでは、3密を避けた環境づくり（会場収容率を通常の半分以下に制限/座席間隔の確保/換気など）、接触感染の防止（マイク等物品の共用回避または都度の拭き取り）、健康状態の確認（サーモカメラ等による検温）、座席位置の記録等の取組みを行っておりますが、ご参加の皆さまにはマスク着用や手指消毒等のご協力をお願いいたします。

*日程・プログラムは現段階のものであり、変更となる場合がございます。

お申し込み要領

- ご推薦の参加者につきましては、別添申込書に必要事項をご記入の上、下記あてお送りください
- お申し込み受付は先着順とさせていただきます。定員（33名）になり次第、締め切ります
- お申し込み締め切りは 5月14日（金） です。お早めにお申し込みください
- 申込書を受領後、関係資料、請求書などをお送りいたします
- 各月の講座ご案内、参考図書、諸書類などは参加者ご本人へお送りいたします
- 講座参加にあたっては、参加者名簿掲載のためプロフィールシートをご提出いただきます

お問い合わせ・お申し込み先

経団連事業サービス 研修グループ

TEL：03-6741-0042

E-mail：forum21@keidanren-jigyoservice.or.jp

受付時間／9：30～17：00（土日・祝除く）